

2023 ぎふ探求ネットワーク事業「チャレンジ研修」が開催されました

シニアリーダーと
ともにチャレンジ



岐阜市少年自然の家集ったジュニアリーダーたちが、「新しい自分にチャレンジ」

「チャレ研」では、シニアリーダーのサポートのもと、ジュニアリーダーとしてのスキルアップをめざしました。他のブロックのジュニアリーダーと一緒に活動して、表現力やコミュニケーション力を身につけることをねらいとしています。

普段の定例会では体験できない魅力いっぱいの研修に、18名が参加しました。

10月21日(土)

開会式

研修室に集合し、少々緊張気味のジュニアリーダーたちもシニアリーダーたちの温かい出迎えに次第に打ち解けていきました。

オリエンテーション後は、軽いゲームでアイスブレイクです。「自己紹介ビンゴ」では、質問をし合ってビンゴのマスを埋めていきました。各班の役割分担は立候補でどんどん決まりました。やる気に満ちていましたよ。

シニアリーダーのユーモアあふれる自己紹介は、心が和みましたね。さすが経験豊富なリーダー！



「自己紹介ビンゴ」でよろしく!

アイスブレイク

活動 A

「プランニング研修」 ～依頼のプランニングにチャレンジ～

「企画」の研修です。企画力の大切さは、行事だけではなく、日常生活にも通じることです。

このチャレ研も、シニアリーダーの皆さんが、数か月前から企画・準備してきたものです。そして、当日を迎えています。

ジュニアリーダーたちは「夏祭り」「ハロウィンパーティ」「クリスマス会」「歓送迎会」についてプランニングに挑戦しました。班ごとに担当のプランについて発表をしましたが、シニアリーダーからは高評をいただきました。レベルの高い企画力にジュニアリーダーたちに対する期待がますます大きくなったそうです。依頼を自分たちで企画するには、まだまだ経験を積むことが必要ですが、まずは、様々な依頼に答えて参加することが大切です。



【5W1H】	
Why	なぜ？
When	いつ？
Where	どこで？
Who	誰が？
What	何を？
How	どうする？

昼食

活動 B

「レクリエーション研修」 ～楽しく流れのある実技にチャレンジ～

- ・「元気ゲーム」
- ・「かるた de 文字集め」
- ・「3・2・1」
- ・「ピヨピヨちゃん」
- ・「新幹線」
- ・「遊園地」
- ・「ガッチャン」
- ・「小ネタ」

新幹線に乗って遊園地へ行こう



レクリエーションを組み合わせると、こんなにも楽しさが増す活動が生まれるんだ。

体育館に場所を移して、レクの体験です。
初めてのレクもあれば、すでに知っているレクもあるかもしれませんが、場所やメンバー構成によっても楽しみ方が異なりますね。テンショングラフを考えたもの、ストーリー性をもたせたもの、流れを意識したゲーム展開を学びました。もちろん楽しみ方も抜群でした。

活動 C

「野外炊事」 ～協力してカレーを作ることにチャレンジ～

メニューは「ツナカレー」です。

ここ数年間、体験できなかった野外炊事です。研修の楽しみの一つにしていた仲間も多かったのではないのでしょうか。初めて体験するジュニアリーダーもいました。

活動前に、所員の方から説明を受けました。

【9月の定例会でもカレー作りのKYT（危険予知トレーニング）を実施しましたね。】4つのグループごとに役割を分担して調理作業は進みます。声をかけ合って、手際よくご飯が炊け、カレーができ上っていき様子はさすがでした。野外でみんなで作ったカレーは、格別の味でしたね。



活動 D

「キャンドルサービス」 ～楽しい思い出作りにチャレンジ～

講堂中が厳かな雰囲気にもまれ、セレモニーが始まりました。火の女神、火の長を迎え、「感謝・友情・挑戦・創造・協同」の火を授かりました。その後、全員のキャンドルに分火され、さらに、中央の燭台に一人一人が点火し、代表者が誓いの言葉を述べました。ジュニアリーダーとしての新たな決意となりましたね。

セレモニー後の交歓の集いでは、ゲームを楽しみました。「ハンカチのないハンカチ落とし」「祭り」でテンションも最高の時を迎えました。自然の家に集ったメンバーが強い絆で結ばれたキャンドルサービスでした。



就寝

朝食

活動E

「クラフト・バルーン研修」
～創作活動の体験にチャレンジ～

【クラフト】

- ・「6p コプター」
- ・「ペットボトルプレスレット」

クラフトは作ることを楽しむ、作ったもので遊んだり、使ったり、飾ったりすることを楽しむなど二重の魅力があります。依頼でも教えられそうです。



【バルーン】

- A「トラに挑戦」
- B「タイムアタック 犬・剣・ハート」
- C「フラワーステッキに挑戦&説明練習」

バルーンでは、A～Cの中から2つに挑戦しました。タイムアタックでは、完成までの時間を計りながら、シニアリーダーの記録を抜かそうと果敢に挑むジュニアリーダーもいました。



昼食

活動F

「グループワーク」

- ① 「チャレ研クロスワード」
- ② 「ディスカッション」
・・・どんなジュニアになりたいか？



① 「チャレ研クロスワード」の完成をめざし、タテとヨコのヒントを解いていきます。求めた答えは、「**ブロック**の壁を越えて、自分からどんどん**チャレンジ**しよう」でした。

この研修に関係することやシニアリーダーたちの情報などが盛り込まれ、作成者の工夫に感心しました。面白さに歓声をあげながら、クロスワードを楽しみましたね。

② 今回の活動を振り返り、チャレ研を通して今後、どのようなジュニアリーダーになりたいか、これから頑張りたいことなどを自由に話し合いました。ジュニアリーダーとして活動する新たな意義を見つけたり、お世話になったシニアリーダーの皆さんの姿から次の目標を抱いたり、それぞれの「チャレンジ」を再認識したのではないのでしょうか。

閉会式

研修は、自分自身のこれからの姿を描く貴重な機会となりましたね。地域で活動する際に必要な資質や具体的な活動方法を学びました。

シニアリーダーの皆さんの熱意で実現した2日間。だから、みんなが懂れるのですね。ジュニアリーダーの皆さんは、この研修で学んだことをブロックの仲間にも伝えてくださいね。



チャレンジ研修で学んだことを生かして、これからもスキルアップしていきましょう。



仲間と過ごした様々な思いがあふれ、名残惜しさの中で研修は終わりました。

秋の深まりとともに始まった自然の家の紅葉が、ジュニアリーダーたちの感動を美しく映し出しているようでした。

★シニアリーダーの皆さん、素晴らしいプログラムの企画、そして、ご支援をありがとうございました。



★ジュニアリーダーの皆さん、これからも仲間とともに、さまざまな活動にチャレンジしていきましょう。